

2023年9月14日

各 位

会社名 株式会社ミスターマックス・ホールディングス
代表者名 代表取締役社長 平野 能章
(コード番号 8203 東証プライム、福証)
問合せ先 上席執行役員財務部門管掌 石井 宏和
兼 経営企画室長
(TEL 092-233-1379)

「ホワイト物流」推進運動 自主行動宣言提出のお知らせ

当社グループの株式会社ミスターマックスおよび株式会社ロジディアは、国土交通省・経済産業省・農林水産省が提唱する「ホワイト物流」推進運動に賛同し、2023年9月14日付で自主行動宣言を提出しましたので、お知らせいたします。

1. 「ホワイト物流」推進運動 自主行動宣言の背景

当社グループは、2022年にサステナビリティ委員会を発足し、重要課題（マテリアリティ）として「サプライチェーン全体の最適化」を設定しています。その課題に向けた取り組みの一環として、「ホワイト物流」推進運動 自主行動宣言を提出いたしました。

当社グループは、これまでCO2排出削減への取り組みとして、モーダルシフト化（トラック輸送から船舶・鉄道輸送への転換）や協業による効率化を進めてまいりました。それに加え、2022年11月には物流子会社として株式会社ロジディアを設立し、より一層の物流改善と協業先の拡大を図っております。さらに、2023年3月にはMrMax福岡物流センターをリニューアルし、荷受け場における納品ドライバーの待機時間解消に向けた取り組みも開始しています。

今回「ホワイト物流」推進運動 自主行動宣言を提出することで、当社グループの取り組みに共感していただける協業先を増やし、持続可能な物流の実現を目指してまいります。

2. 自主行動宣言の内容

取組項目	取組内容
物流の改善提案と協力	サプライチェーンの枠組みで工場出荷から最終納品まで物流改善と効率化を推進し、メーカー、問屋、小売、物流会社や配送との協業取り組みによる物流改善と効率化を図ります。
予約受付システムの導入	納品時間は事前予約制にすることで納品ドライバーの待機時間解消します。またトレースシステムを利用し状態を可視化することで庫内の作業進捗確認と状況に応じて稼働計画を修正し、物の流れをスムーズにすることで庫内作業の生産性向上を図り、無理が生じない、働きやすい職場環境の構築と納品ドライバーの待機時間解消に努めます。

発荷主からの入出荷情報等の事前提供	発荷主とは積極的に EDI 連携し、事前出荷情報 (ASN) データを受信することで事前に庫内作業及び配送計画が立て易い体制を構築します。委託先へ正確な車両の手配に努め、無理と無駄が生じない体制の実現と、また、庫内作業の委託先と情報連携することで事前に作業計画が立て易い状態となることを目指し、生産性の高い物流と働き易い職場環境を目指します。
船舶や鉄道へのモーダルシフト	長距離輸送は船舶と鉄道を積極的に利用推進します。出荷量に応じて、トレーラーや 31 フォートコンテナを使い分け、適時適量の在庫管理が出来る体制の維持に努めます。

3. 「ホワイト物流」推進運動とは



「ホワイト物流」推進運動とは、トラック運転者不足が深刻になっていることに対応し、国民生活や産業活動に必要な物流を安定的に確保するとともに、経済の成長に役立つことを目的として、「トラック輸送の生産性の向上・物流の効率化」「女性や 60 代の運転者等も働きやすいより『ホワイト』な労働環境の実現」を目的に取り組む運動です。

以上